臨床研究の実施に関する情報公開

当施設では、金沢医科大学医学研究倫理審査委員会の承認を得た、下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の試料・情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	**皮膚腫瘍におけるヒトパピローマウイルスの検出と病態解明**
代表研究機関	金沢医科大学 〒920-0293　石川県河北郡内灘町大学１丁目１番地 TEL：076-286-2211
代表研究機関の長	学長：宮澤　克人
研究代表者	金沢医科大学　皮膚科学　教授　清水 晶
提供施設名	滋賀医科大学
提供施設の長	遠山育夫
研究期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2028 年 9 月
対象者	1990年4月から2026年7月に有棘細胞癌および関連する皮膚腫瘍（ボーエン病、日光角化症など）の診断を受けた患者さん。
当該研究の意義・目的	子宮頸部癌とヒトパピローマウイルス（HPV）の関係は良く知られていますが、皮膚がんの一種である有棘細胞癌でもHPVが検出されることがあります。今回は金沢医科大学皮膚科、形成外科および学外施設で切除された有棘細胞癌および有棘細胞癌に関連する皮膚腫瘍（ボーエン病、日光角化症など）を用いてHPVの検出を行い、皮膚腫瘍におけるHPVのタイプと感染率を明らかにします。またHPV陽性、陰性例における皮膚腫瘍の発生メカニズムの違いについても切除された検体を用いて解析します。
方法および研究で利用する試料・情報について	この研究では、上記期間中に生検、手術により得られた病理試料によりHPVタイプが明らかになった方のHPVタイプ、年齢、性別、臨床病理組織学的な情報を、本研究のために使用させていただきます。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 提供されました診療情報は、研究発表後10年間保管され、その後破棄されます。
外部への資料・情報の提供	個人が特定出来ない様にしたうえで、金沢医科大学 皮膚科学に提供されます。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。 この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があり、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。
問合せ先	滋賀医科大学皮膚科学講座　大学院生　柴田美春 住所：滋賀県大津市瀬田月輪町 電話： 077-548-2233

作成日：　2026 年 4 月 24 日